

平成25年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験問題

問1 次の日本の宝飾史に関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句または数字を解答欄に記入しなさい。

- (1) 装身具が初めて歴史に登場するのは「() 時代」といわれ、素朴な耳飾りや首飾りが作られていた。
- (2) 「() 時代」になり、国内の金銀細工師が海外のジュエリーをまねて独自の製品を作るようになった。
- (3) ダイヤモンド及び色石は1961年に() が自由化した。

問2 次のマネジメントに関する文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 生産管理のQCDとは「品質」、「()」「納期」の3つである。
- (2) 生産の4Mとは「人」、「資材」、「()」、「方法」の4つである。
- (3) 作業管理の5Sとは「整理、整頓、清掃、清潔、()」である。

問3 次の流通や商品に関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 地域性を考慮した販売戦略を「()・マーケティング」と呼ぶ。
- (2) 「()・リーダー」の理解する商品は口コミで消費者に伝播する。
- (3) 定期的に受注のある顧客を巡回し、再受注を得る販売形態を「()セールス」と呼ぶ。
- (4) 製品を流通させるために構築する経路を()と呼ぶ。
- (5) 一定の商品群に対し、商品の品質を特定する銘柄を()と呼ぶ。
- (6) ニッケル、コバルト、クロムを含むジュエリーは、人体にとって金属()を起こしやすく、稀にプラチナ、パラジウムでも同様の現象が起こる。
- (7) 製造物の欠陥により、生命や身体、財産が侵害されたとき、製造業者、輸入および販売業者が賠償責任を負う欠陥責任原則により、被害者を保護する法律を「()法」という。
- (8) 産業財産権は「特許権」、「意匠権」、「()権」、「実用新案権」の4つの権利で構成されている。

問4 次の宝石に関する各文を読み、() 内に最も当てはまる語句または記号、数字を解答欄に記入しなさい。

- (1) 水晶類には単結晶と多結晶のものがある。グリーンドアメシストとグリーンアゲートは共に水晶類に属する緑色の宝石であるが、このうちグリーンドアメシストは()である。

- (2) 天然には対応物が存在しないが、一定の化学特性、物理特性、内部構造を有し、人工的に生産した宝石を、() という。
- (3) 宝石の重量を表す単位は貴金属の単位と区別するためにメートルカラットと呼ばれ、ct (カラット) で表す。1ct は () g である。
- (4) 宝石の光学的特殊効果のうちカボッションカットの頂点に柔らかな光が集まる現象を () と呼ぶ。この効果が顕著に見られる宝石のひとつがムーンストーンである。
- (5) 宝石種の判別方法は、宝石 () と呼ばれ、宝石の物理的特徴を屈折率、比重、分光、硬度、色、内包物や化学組成等を調査する手法が体系づけられている。
- (6) ダイヤモンドの評価 4C のうちカラーグレードについて最も無色であるのは () グレードである。
- (7) 照射する光の色味によって石の地色が変わる効果を、() という。この効果を示す最も代表的な石は、アレキサンドライトであり、自然光の下では緑色に、人工灯の下では赤～ピンク色に見える。
- (8) ブリリアントカットを例に挙げカット部位の呼称を説明したとする。ガードルを基準に上側をクラウン、下側をパビリオンと呼ぶが、このときキューレットは () 側にある。
- (9) 多くの宝石は、薬品溶液におかされないが、中には真珠の様に人の汗に含まれる () にも弱いため取り扱いに注意する必要がある宝石もある。
- (10) 宝石の中には () という性質をもつものがあり、この性質を持つ石例えばトパーズは衝撃で割れやすい方向があるため取り扱いには注意が必要である。

問 5 次の貴金属に関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句または数字を解答欄に記入しなさい。但し%はすべて重量比とする。

- (1) 融点が 1,769℃、硬度が 50～110HV、比重が 21.45 である金属は純 () である。
- (2) 融点が 1,064℃、硬度が 25～70HV、比重が 19.32 である金属は純 () である。
- (3) 融点が 961.9℃、硬度が 25～100HV、比重が 10.50 である金属は純 () である。
- (4) スターリングシルバーは約 780℃に加熱後、水中急冷し、その後 2 時間程度、約 300℃で加熱することで、人為的に () 硬化を起こすことができる。
- (5) 金は水銀と接触すると () になる。
- (6) 純プラチナは、貴金属中屈指の化学的な安定性を有し、() 以外の酸にもアルカリにも溶けない。

問6 次の商品アイテムに関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) パール・ネックレスの長さは、最も短いものから順にチョーカー、(a)、マチネ、(b)、ロープ、ロングロープとなる。
- (2) 首周りに付けるジュエリーの総称を「ネックレス」と言い、そのうち、吊り下がった部分があるものを「()」または「()」と言う。
- (3) ブローチの安全ピン・タイプにはピンの受け金具の種類が2つあり、「()式」と「()式」と呼ばれる。

問7 次のデザインに関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) コンピューターを利用した設計のことを英語表記の頭文字をとって「CAD」と表し、コンピューターを利用した製造のことを英語表記の頭文字をとって「()」と表す。
- (2) 色には「明度」、「彩度」、「()」という3つの要素がある。
- (3) 透視図法によって描かれた完成予想図を()と呼ぶ。
- (4) 透視図法で描く場合、「()点」と呼ばれる基点の数によって、「1点透視図法」、「2点透視図法」、「3点透視図法」に分かれる。

問8 次の宝石加工に関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 「ドップ()」はファセット・カットの際に、宝石素材をドップに固定するために使う接着剤である。
- (2) 研削砥石は「砥粒」、「空孔」、「()剤」の三要素で構成されている。
- (3) 遊離砥粒は粒度ごとに個別に管理し、異なる粒度の()を避ける。
- (4) 艶出しに使う研磨材の種類には、「酸化()」、「酸化アルミニウム」、「酸化セリウム」、「ダイヤモンドパウダー」がある。
- (5) 宝石のバレル研磨はドラムに「宝石」、「研磨材〈剤〉」、「研磨石〈メディア〉」、「コンパウンド〈界面活性剤〉」、「()」を入れ、回転、又は振動を与え続けて研磨する。

問9 次の貴金属加工に関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 重曹は弱()性で、貴金属表面の脱脂や酸の中和に使用できる。
- (2) 希硫酸を作る時は、先ず容器に()を入れ、その中に濃硫酸を静かに注いで作る。
- (3) ヤスリの目の細かさは荒い方から順に、「荒目」、「中目」、「細目」、「()目」となる。
- (4) ヤスリがけや地金取りの際に出る貴金属のクズは回収し、再利用のための()を行う。
- (5) 硼砂は金、銀の融解やロウ付けの融剤として用いる。878℃で無色透明のガラス状になり、金属と空気の接触を遮断する()防止剤として機能する。

平成 25 年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験正解

問 1		
(1)	(2)	(3)
縄文	明治	輸入
問 2		
(1)	(2)	(3)
原価	設備	躰け (しつけ)
問 3		
(1)	(2)	(3)
エリア	オピニオン	ルート
(4)	(5)	(6)
チャンネル	ブランド	アレルギー
(7)	(8)	
PL または製造物責任	商標	
問 4		
(1)	(2)	(3)
単結晶	人造または人工石	0, 2
(4)	(5)	(6)
アデュラレッセンス またはシラー	鑑別	D
(7)	(8)	(9)
変色性または カラーチェンジ	パピリオン または下	酸
(10)		
劈開 (へきかい) またはクリベイジ		

問 5		
(1)	(2)	(3)
プラチナ または Pt	金 または Au	銀 または Ag
(4)	(5)	(6)
時効	アマルガム	王水

問 6	
(1)	
(a)	(b)
プリンセス	オペラ
(2)	
(a)	(b)
ダングル	ペンダント
(3)	
(a)	(b)
鉄砲	風車

※問 6 (2)、(3) の (a)、(b) の解答は順不同

問 7		
(1)	(2)	(3)
CAM	色相	レンダリング
(4)		
消失または消		

問 8		
(1)	(2)	(3)
ワックス	結合	混合
(4)	(5)	
クロム	水	

問9		
(1)	(2)	(3)
アルカリ	水	油
(4)	(5)	
精錬	酸化	

受験番号	
------	--

得点
100